

## 心理学研究科臨床心理学専攻（修士課程）3つのポリシー

### ディプロマ・ポリシー

- 1.臨床心理学に関する基礎的・専門的知識を修得していること。
- 2.臨床場面で求められる心理検査の実施及び分析解釈、カウンセリング等の心理臨床の実践に必要な技能を修得していること。
- 3.現代社会における臨床心理学的諸課題について、その原因、解決方法を心理学の諸理論から考察し、実証的に検証する能力を身に付けていること。
- 4.心理臨床の場における心理学的活動及び研究に関する倫理を遵守する姿勢を身に付けていること。

### カリキュラム・ポリシー

- 1.臨床心理学専攻の教育上の目的・目標を達成するために必要な授業科目を開設し、臨床心理に関して基礎から応用にわたる体系的な教育課程を編成する。
- 2.心理臨床の専門家としての高度の倫理観、専門的知識及び技能を身に付け、こころの問題に対して実践的に対処し、支援することができる能力を涵養するとともに、他職種と連携することの重要性を理解できる教育課程を編成する。

### アドミッション・ポリシー

臨床心理学に関する研究・研さんを持続的に行いつつ、心理臨床を実践していくために必要な基礎心理学の知識を持ち、かつ、人間と社会に対する旺盛な関心と対人援助の意欲を持つとともに、人間の尊厳に対して敬意を持ち、人間の在り方の多様性を受け入れることのできる人を求めます。

[2015年4月改定]